

活動テーマ：検査用ゲージの見分け

2019年 2月度 関東工場 TP旋盤チーム

《VM活動前の状況・目標》

- ・TPは加工後に嵌合部を全数検査
- ・1つのゲージで両面を使い分け、タイプⅠタイプⅡの2種類を検査。
- ・刻印があるか、分かりづらい。

《活動結果・感想・自己評価》

- ・比較的使用頻度の多い、タイプⅠ側の面に色を付ける事でひと目で区別が付き、作業がやりやすくなった。

《活動前》



《活動後》



活動テーマ：多軸大径の材料置き場の整理整頓

2019年 2月度 関東工場 多軸・縦型チーム

《VM活動前の状況・目標》

- ・多軸の材料置き場が乱雑に置かれていた。
- ・綺麗に整理整頓をし、材料を綺麗に置きたかった。

《活動結果・感想・自己評価》

- ・物が乱雑になっていたのが綺麗になったのですっきりした。
- ・材料置き場に線を引いたので材料が綺麗に並べるようになった。

《活動前》



《活動後》



活動テーマ：カースプレーの色分け棚

2019年 2月度 関東工場 NCチーム

《VM活動前の状況・目標》

- ・表示もなくバラバラに置かれていた為
使いたい色のスプレーが見つけにくかった。

《活動結果・感想・自己評価》

- ・客先名、品種をカラーごとに色分けして誰が見ても分かるようにしました。
- ・見栄えも良くなりました。

《活動前》



《活動後》



活動テーマ：研磨済みドリルの振り分け

2019年 2月度 関東工場 小島チーム

《VM活動前の状況・目標》

- ・研磨依頼のドリルと、研磨済みのドリル置き場が一緒だった為、研磨の進捗状況や、追加で依頼された分が把握しにくかった。
- ・機械ごとに設定されたアジャスターを使用している為、ドリル使用者が自分のアジャスターを見つけやすかった。

《活動結果・感想・自己評価》

- ・今まで使用していた置き場を研磨依頼分の置き場として使用し、研磨済みの置き場を新しく制作する事で、ドリルの区別や状況の把握ができるようになった。
- ・NCサイズごとに色分けし、機械番号ごとに4本ずつ置き場を用意した為ドリル使用者が、自分のドリルを見つけやすく、セットで取り出せるようになった。

《活動前》



《活動後》



研磨依頼分置き場

研磨済み分置き場

4力所1台分

